

26	オリンピック・パラリンピック準備局	東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会の準備・開催
事業概要	<p>オリンピック・パラリンピック競技大会は、世界最大のスポーツの祭典であるだけでなく、開催都市の社会や文化にも大きな変革をもたらす一大イベントである。</p> <p>東京2020大会は、東京再浮上の起爆剤となり得る大きな力を持っており、成熟都市東京が更に躍進を遂げるための絶好の機会となる。大会の成功はもとより、この大会開催を契機に、東京が抱える様々な課題解決を加速させ、世界一の都市・東京を実現していく。</p> <p>東京2020大会開催に向けて、オリンピック・パラリンピック準備局は、庁内各局、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会（以下「組織委員会」という。）、公益財団法人日本オリンピック委員会（JOC）及び公益財団法人日本障がい者スポーツ協会（※）日本パラリンピック委員会（JPC）をはじめとしたスポーツ界、国、自治体、経済界などとの連携を一層強化し、着実に準備を進めている。</p> <p>東京2020大会は、新型コロナウイルス感染症の世界的な広がりを受け、令和3年に延期されることとなった。世界が一丸となってこの難局を乗り越え、人類がその絆をさらに強めた象徴となるような希望溢れる大会の実現と成功に向けて取り組んでいく。</p> <p>※…令和3年10月1日付けで、組織名を「公益財団法人日本パラスポーツ協会」に変更</p>	
これまでの経過	<p>平成25年9月7日 第125次国際オリンピック委員会（以下「IOC」という。）総会において東京が「2020年オリンピック・パラリンピック競技大会開催都市」に選定</p> <p>平成26年1月24日 一般財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会設立</p> <p>平成26年3月19日 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第1回）</p> <p>平成26年6月10日 平成26年第二回都議会定例会において、知事が会場計画の再検討を表明</p> <p>平成26年9月～12月 平成26年11月19日 1964年東京オリンピック・パラリンピック50周年記念事業 オリンピック・パラリンピック推進対策特別委員会において、知事が会場計画の再検討の結果を報告</p> <p>平成26年11月26日 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第2回）</p> <p>平成26年12月19日 「選手村 大会終了後における住宅棟のモデルプラン」の公表</p> <p>平成27年1月1日 組織委員会が一般財団法人から公益財団法人へ移行</p> <p>平成27年1月12日 東京2020オリンピック競技大会2020日前イベント開催</p> <p>平成27年2月27日 組織委員会がIOC・国際パラリンピック委員会（以下「IPC」という。）へ大会開催基本計画提出</p> <p>平成27年2月27日 東京2020オリンピック18競技の会場決定</p> <p>平成27年3月5日 東京2020パラリンピック競技大会2000日前イベント開催</p> <p>平成27年6月5日 「新規恒久施設に係る後利用の方向性」の公表</p> <p>平成27年6月9日 東京2020オリンピック8競技の会場決定（2月の決定分と合わせて26競技の会場が決定）</p> <p>平成27年7月22日 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第3回）</p> <p>平成27年7月24日 東京2020オリンピックカウントダウンイベント「みんなのTOKYO 2020 5 Years to Go!!」開催</p> <p>平成27年7月30日 第1回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議</p> <p>平成27年8月25日 東京2020パラリンピックカウントダウンイベント「みんなのTOKYO 2020 5 Years to Go!!」開催</p> <p>平成27年9月3日 東京都ボランティア活動推進協議会（第1回）</p>	

平成 27 年 9 月 15 日	大井ホッケー競技場の施設配置計画変更を発表
平成 27 年 9 月 28 日	東京 2020 オリンピックの追加種目 5 競技 18 種目を IOC に提案
平成 27 年 10 月 9 日	アーチェリー会場及びテニス会場の配置計画変更
平成 27 年 11 月 6 日	都立競技施設整備に関する諮問会議（第 1 回）
平成 27 年 11 月 13 日	「大井ホッケー競技場に係る後利用の方向性」の公表
平成 27 年 11 月 17 日	東京 2020 パラリンピック 19 競技の会場決定
平成 27 年 11 月 20 日	I B C / M P C の配置計画変更
平成 27 年 11 月 25 日	「2020 年に向けた東京都の取組（素案）」公表
平成 27 年 11 月 27 日	東京自治会館を拠点とした多摩島しょにおける 2020 年大会に向けた事業推進を開始 2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた関係自治体等連絡協議会を設置
平成 27 年 12 月 1 日	新国立競技場の整備に係る財源案を合意
平成 27 年 12 月 9 日	東京 2020 オリンピック自転車競技会場決定
平成 27 年 12 月 22 日	「2020 年に向けた東京都の取組－大会後のレガシーを見据えて－」を公表
平成 27 年 12 月 22 日	新国立競技場整備事業の優先交渉権者（事業者）決定 2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第 4 回）
平成 28 年 1 月 14 日	設計・施工一括発注技術提案型総合評価方式の結果公表 （オリンピックアクアティクスセンター、有明アリーナ、海の森水上競技場）
平成 28 年 1 月 27 日	新国立競技場の建設敷地に係る都有地（明治公園）の無償貸付決定
平成 28 年 1 月 30 日	「オリンピック・パラリンピックに向けたボランティアシンポジウム」を開催
平成 28 年 3 月 24 日	第 1 回アクセシビリティ・ワークショップを開催（平成 31 年 2 月までに計 8 回開催）
平成 28 年 3 月 31 日	都、大会組織委員会、国の 3 者において、費用負担の見直しについて合意
平成 28 年 3 月 31 日	東京 2020 大会に向けたボランティアのウェブサイト「東京ボランティアナビ」を開設
平成 28 年 4 月 16 日	東京 2020 パラリンピック 2 競技の会場決定
平成 28 年 4 月 25 日	東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会公式エンブレム決定
平成 28 年 4 月 28 日	東日本大震災被災地復興支援映像「2020 年。東京と東北で会いましょう。」を発表
平成 28 年 5 月 2 日	NO LIMITS SPECIAL GINZA&TOKYO を開催
平成 28 年 5 月 25 日	「新規恒久施設の施設運営計画（中間のまとめ）」の公表
平成 28 年 5 月 31 日	クリス・ホームズ卿を招聘
平成 28 年 6 月 24 日	都立競技施設整備に関する諮問会議（第 2 回）
平成 28 年 6 月 28 日	都立競技施設整備に関する諮問会議（第 3 回）
平成 28 年 7 月 24 日	東京 2020 オリンピックカウントダウンイベント「みんなの Tokyo 2020 4 Years to Go!!」開催
平成 28 年 7 月 27 日	東京 2020 大会に向けた都内事前キャンプ候補地紹介用ホームページ「東京 事前キャンプガイド ～for2020」の開設
平成 28 年 8 月 3 日	オリンピックの追加種目（5 競技 18 種目）が IOC 総会で採択
平成 28 年 8 月 5 日	リオ 2016 オリンピック競技大会開幕（現地時間）
平成 28 年 8 月 24 日	オリンピックフラッグ到着歓迎式開催
平成 28 年 8 月 25 日	東京 2020 パラリンピックカウントダウンイベント「みんなの Tokyo 2020 4 Years to Go!!」開催
平成 28 年 8 月 25 日	「NO LIMITS SPECIAL 大江戸ステーションスタジアム」開催

平成 28 年 8 月～9 月	リオ 2016 オリンピック・パラリンピック競技大会において、「Tokyo2020 ジャパンハウス」を設置
平成 28 年 9 月 5 日	「東京 2020 ライブサイト in2016-リオから東京へ-」開催 リオ 2016 パラリンピック競技大会開幕（現地時間）
平成 28 年 9 月 7 日	東京 2020 パラリンピック 5 人制サッカー競技会場決定
平成 28 年 9 月 21 日	オリンピック・パラリンピックフラッグ掲揚式開催
平成 28 年 10 月 7 日	「リオデジャネイロ オリンピック・パラリンピック日本代表選手団合同パレード」開催
平成 28 年 10 月～	「東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」を実施
平成 28 年 11 月 1 日	オリンピック・パラリンピック フラッグ展示コーナーのオープニングセレモニーを実施
平成 28 年 11 月 29 日	四者協議を開催（知事が海の森水上競技場、オリンピックアクアティクスセンターの新設とコスト縮減を表明）
平成 28 年 12 月 7 日	東京 2020 オリンピック追加種目（5 競技 18 種目）の会場決定
平成 28 年 12 月 15 日	「東京 2020 大会に向けたボランティア戦略」策定
平成 28 年 12 月 20 日	2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第 5 回）及び多言語対応・ICT 化推進フォーラムを開催
平成 28 年 12 月 22 日	有明アリーナの管理運営に関するヒアリングの実施を発表
平成 29 年 1 月 20 日	第 2 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議
平成 29 年 1 月 22 日	東京都ボランティア活動推進協議会（第 2 回） 「オリンピック・パラリンピックに向けたボランティアシンポジウム～リオから東京へ～」を開催
平成 29 年 2 月～	「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の開始に先立ち、都庁舎での携帯電話等小型電子機器の回収を開始
平成 29 年 3 月 6 日	東京 2020 大会開催に伴う経済波及効果を公表
平成 29 年 3 月 14 日	「武蔵野の森総合スポーツプラザ」竣工
平成 29 年 3 月 17 日	東京 2020 オリンピック野球・ソフトボールの追加会場決定（福島あづま球場）
平成 29 年 3 月 24 日	「Tokyo2020 アクセシビリティ・ガイドライン」を公表（組織委員会）
平成 29 年 4 月 6 日	武蔵野の森総合スポーツプラザの指定管理者の募集開始
平成 29 年 4 月 19 日	新規恒久施設の施設運営計画を策定
平成 29 年 5 月 6～7 日	NO LIMITS SPECIAL 2017 上野を開催
平成 29 年 5 月 18 日	第 3 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議
平成 29 年 5 月 31 日	2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた関係自治体等連絡協議会（第 2 回）を開催 「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会の役割（経費）分担に関する基本的な方向について」合意
平成 29 年 6 月 5 日	輸送運営計画 V 1 を策定
平成 29 年 6 月 9 日	第 1 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会を開催
平成 29 年 6 月 9 日	東京 2020 大会選手村の 3 R の取組アイデアの募集開始
平成 29 年 6 月 9 日	東京 2020 オリンピック競技大会の種目決定（28 競技 321 種目）
平成 29 年 6 月 22 日	2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第 6 回）
平成 29 年 7 月 4 日	2017 多言語対応・ICT 化推進セミナー ～東京 2020 オリンピック・パラリンピックに向けて～を開催

平成 29 年 7 月 24 日	「東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアーフェスティバル～みんなの Tokyo 2020 3 Years to Go!～」開催
平成 29 年 7 月～	「みんなでラジオ体操プロジェクト」キックオフイベント
平成 29 年 8 月 25 日	「東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアー」の全国展開を開始
平成 29 年 8 月 28 日	「あと 3 年で開幕!!!東京 2020 パラリンピックカウントダウンイベント～みんなの Tokyo 2020 3 Years to Go!～」開催
平成 29 年 10 月 28 日	「有明アリーナの管理運営に関する基本的考え方」の公表
平成 29 年 11 月 25 日	東京 2020 オリンピックカウントダウンイベント「みんなの Tokyo 2020 1000 Days to Go!」を開催
平成 29 年 11 月 29 日	武蔵野の森総合スポーツプラザ開業
平成 29 年 12 月 6 日	東京 2020 パラリンピックカウントダウンイベント「みんなの Tokyo 2020 1000 Days to Go!」開催
平成 29 年 12 月 25 日	東京 2020 オリンピック新種目等（3 競技 8 種目）の会場決定
平成 30 年 1 月 10 日	有明アリーナ管理運営事業実施方針の公表
平成 30 年 1 月 19 日	第 2 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会を開催
平成 30 年 1 月 21 日	第 4 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議
平成 30 年 1 月 30 日	「東京 2020 大会に向けたボランティアシンポジウム～ボランティアの本質を探る～」を開催
平成 30 年 2 月 3 日	2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第 7 回）及び多言語対応・ICT 化推進フォーラムを開催
平成 30 年 2 月 9 日	東京 2020 オリンピック 2 競技の会場変更（陸上競技（競歩）、自転車競技（ロード））
平成 30 年 2 月～3 月	熊本地震被災地復興支援映像「2020 年。東京と熊本で会いましょう。」を公表
平成 30 年 3 月 7 日	平昌 2018 冬季オリンピック・パラリンピック競技大会において、「Tokyo2020 ジャパンハウス」を設置
平成 30 年 3 月 9 日	「東京 2020 ライブサイト in 2018」開催
平成 30 年 3 月 18 日	東京 2020 パラリンピック自転車競技（ロード）会場決定
平成 30 年 3 月 28 日	「東京 2020 大会における都市運営に係る基本方針」の策定
平成 30 年 4 月 10 日	「東京 2020 大会の安全・安心の確保のための対処要領」（第一版）の公表
平成 30 年 4 月 12 日	都市ボランティアが実践するおもてなしのアイデアを競うイベント「IDEA for TOKYO コンテスト」を開催
平成 30 年 4 月 13 日	都市ボランティア募集要項（案）公表
平成 30 年 4 月 27 日	東京オリンピック・パラリンピック調整会議を開催
平成 30 年 5 月 2 日	第 5 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議
平成 30 年 5 月 5～6 日	東京都体育施設（海の森水上競技場、カヌー・スラロームセンター、東京アクアティクスセンター）指定管理者の募集
平成 30 年 5 月 28 日	「東京 2020 大会期間中のライブサイトに関する開催都市東京の考え方」公表
平成 30 年 5 月 31 日	東京 2020 オリンピックサッカー会場決定（東京 2020 大会の全競技会場決定）
平成 30 年 6 月 6 日	NO LIMITS SPECIAL 2018 東京丸の内を開催
	特定事業（有明アリーナ管理運営事業）の選定結果の公表
	東京 2020 オリンピックマラソン及び競歩コース決定
	多言語対応推進セミナー2018（区部会場）を開催

平成 30 年 6 月 11 日	都市ボランティア募集要項公表
平成 30 年 6 月 22 日	有明レガシーエリアのまちづくりに向けた民間事業者からの事業提案を募集（サウンディング調査）
平成 30 年 6 月 26 日	多言語対応推進セミナー2018（多摩地区会場）を開催
平成 30 年 7 月 10 日	第 1 回東京都聖火リレー実行委員会開催
平成 30 年 7 月 11 日	有明アリーナ管理運営事業事業者募集
平成 30 年 7 月 17 日	第 1 回東京 2020 大会に向けた東京都安全・安心推進会議を開催
平成 30 年 7 月 18 日	東京 2020 オリンピックセッションスケジュール決定
平成 30 年 7 月 22 日	「東京 2020 マスコットデビューイベント」を開催
平成 30 年 7 月 24 日	「開催まであと 2 年！東京 2020 オリンピックカウントダウンイベント～みんなの Tokyo 2020 2 Years to Go!～」開催
平成 30 年 8 月 2 日	東京 2020 オリンピック・パラリンピックトライアスロンコース決定
平成 30 年 8 月 6 日	東京 2020 パラリンピック競技大会の種目決定（22 競技 540 種目）
平成 30 年 8 月 8 日	「2020TDM 推進プロジェクト」発足式
平成 30 年 8 月 9 日	東京 2020 オリンピック自転車競技（ロードレース）コース決定
平成 30 年 8 月 13 日	「東京 2020 大会に向けた暑さ対策の実証実験」開始
平成 30 年 8 月 22 日	東京都体育施設（海の森水上競技場、夢の島公園アーチェリー場、カヌー・スラロームセンター、大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場、東京アクアティクスセンター）指定管理者候補の決定
平成 30 年 8 月 25 日	「開催まであと 2 年！東京 2020 パラリンピックカウントダウンイベント～みんなの Tokyo 2020 2 Years to Go!～」開催
平成 30 年 9 月 8～9 日	復興オリンピック・パラリンピックに向けた被災地メディアツアーの実施
平成 30 年 9 月 14 日	2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会実務担当者交流ワークショップを開催
平成 30 年 9 月 26 日	都市ボランティア募集開始（12 月 21 日まで）
平成 30 年 10 月 2 日	テストイベントカレンダー（第 1 弾）の公表
平成 30 年 10 月 10 日	東京 2020 オリンピック・パラリンピック自転車競技ロードコース決定
平成 30 年 10 月 19 日	東京 2020 パラリンピックセッションスケジュール決定
平成 30 年 10 月 22 日	有明レガシーエリアのまちづくりに向けた民間事業者からの事業提案の募集結果公表（サウンディング調査結果）
平成 30 年 10 月 24 日	第 2 回東京都聖火リレー実行委員会開催
平成 30 年 10 月 31 日	第 3 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会を開催
平成 30 年 11 月 6 日	第 6 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議を開催
平成 30 年 11 月 22 日	テストイベントカレンダー（第 2 弾）の公表
平成 30 年 12 月 17 日	第 3 回東京都聖火リレー実行委員会開催
平成 30 年 12 月 20 日	2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第 8 回）及び多言語対応・ICT 化推進フォーラムを開催
平成 31 年 1 月 23 日	テストイベントカレンダー（第 3 弾）の公表
平成 31 年 1 月 25 日	大会に向けて都庁自らが行う TDM の取組項目を設定
平成 31 年 1 月 25 日	「東京 2020 大会のシティドレッシング・大規模展示物基本計画（案）」の公表
平成 31 年 1 月 25 日	「東京 2020 ライブサイト等基本計画（案）」の公表
平成 31 年 1 月 28 日	大会スタッフ及び都市ボランティアのネーミングを「フィールドキャスト/シティ キャスト」に決定
	第 4 回東京都聖火リレー実行委員会開催

平成 31 年 2 月 6 日	第 4 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会を開催
平成 31 年 2 月 9 日	シティ キャスト（都市ボランティア）面談・説明会開始（7 月 30 日まで）
平成 31 年 2 月 22 日	東京 2020 大会開催まで 500 日
平成 31 年 3 月 1 日	第 5 回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）
平成 31 年 3 月 15 日	東京都体育施設（海の森水上競技場、夢の島公園アーチェリー場、カヌー・スラロームセンター）供用開始日及び完成披露式典の日決定
平成 31 年 3 月 22 日	「東京 2020 大会における都市オペレーションセンター運営計画」の策定・公表
平成 31 年 3 月 27 日	第 7 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議を開催
平成 31 年 3 月 29 日	有明アリーナの大会後の管理運営を担う運営権者の候補者が決定
平成 31 年 3 月 29 日	「東京 2020 大会のシティドレッシング・大規模展示物基本計画」の公表
平成 31 年 3 月 30 日	「東京 2020 オリンピック・パラリンピック フラッグツアーファイナルイベント～Tokyo 2020 500 Days to Go!～」開催
平成 31 年 3 月 31 日	「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」の都庁舎での携帯電話等小型電子機器の回収を終了
平成 31 年 4 月 5 日	第 6 回東京都聖火リレー実行委員会開催
平成 31 年 4 月 7、13 日	「500 日前東京 2020 パラリンピックパーク」開催
平成 31 年 4 月 8 日	東京 2020 パラリンピック競技大会マラソンコースの決定
平成 31 年 4 月 11 日	「東京 2020 ライブサイト等基本計画」を公表
平成 31 年 4 月 12 日	大会期間中の交通混雑緩和に向けた「都庁 2020 アクションプラン」の具体的な取組内容を取りまとめ
平成 31 年 4 月 16 日	東京 2020 オリンピック競技大会の競技スケジュール（種目実施日程）の公表 「東京 2020 大会の安全・安心の確保のための対処要領」（第二版）の公表
令和元年 4 月 25 日	第 5 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会を開催 駒沢オリンピック公園総合運動場、東京武道館が東京 2020 大会の公式練習会場に決定
平成 31 年 4 月 28 日	夢の島公園アーチェリー場の完成披露式典を開催
令和元年 5 月 9 日	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場の供用開始日及び完成披露式典の日程決定
令和元年 5 月 28 日	第 7 回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）
令和元年 5 月 29 日	「東京 2020 大会の交通マネジメントに関する提言のまとめ（案）」を策定
令和元年 6 月 1 日	東京 2020 オリンピック聖火リレーの都内区市町村の巡回順及びセレブレーション会場の発表
令和元年 6 月 10 日	東京 2020 パラリンピックの成功とバリアフリー推進に向けた懇談会（キックオフミーティング）開催
令和元年 6 月 16 日	海の森水上競技場の完成披露式典
令和元年 6 月 19 日	多言語対応推進セミナー2019（多摩地区会場）を開催
令和元年 6 月 20 日	第 8 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議 第 8 回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）

令和元年7月1日	東京都内を走る東京2020オリンピック聖火ランナーの募集を開始 大会期間中の交通混雑緩和に向けた「都庁2020アクションプラン」 2019夏の取組の詳細を取りまとめ
令和元年7月3日	多言語対応推進セミナー2019（区部会場）を開催
令和元年7月5日	「東京2020ライブサイト」全国29会場での実施が決定
令和元年7月6日	カヌー・スラロームセンターの完成披露式典を開催
令和元年7月19日	シティキャスト・フィールドキャストのユニフォーム発表
令和元年7月24日	「東京2020オリンピック1年前セレモニー」の開催
令和元年7月26日	「東京2020大会における臨海副都心エリアでの取組みについて」 公表
令和元年7月30日	有明アリーナ管理運営事業 公共施設等運営権実施契約の締結に ついて
令和元年7月31日	東京2020オリンピック競技大会ボクシング競技スケジュール（種 目実施日程）を発表 「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会パブリックビ ューイング基本ガイドライン」を公表
令和元年8月2～3日	復興オリンピック・パラリンピックに向けた被災地メディアツア ー（福島県）の実施
令和元年8月6日	第9回東京都聖火リレー実行委員会開催
令和元年8月13日	東京2020パラリンピック競技大会の競技スケジュール（種目実施 日程）の公表
令和元年8月17日	大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場の完成披露式典を開催
令和元年8月18、23日	「東京2020パラリンピック1年前カウントダウントークセッシ ョン」開催
令和元年8月18～19日	復興オリンピック・パラリンピックに向けた被災地メディアツア ー（岩手県）の実施
令和元年8月19日	「東京2020ライブサイト」1会場追加により実施全30会場が確定 ライブサイトロゴ完成
令和元年8月21日	東京2020パラリンピックの成功とバリアフリー推進に向けた懇談 会（第2回）開催
令和元年8月25日	「東京2020パラリンピック1年前カウントダウンセレモニー」「東 京2020パラリンピック1年前カウントダウンイベント～みんなの スポーツ×ファンフェスティバル～」開催
令和元年8月26日	第6回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送 技術検討会を開催
令和元年8月27日	第9回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡 調整会議 「東京2020大会における首都高速道路の料金施策に関する方針 （案）」の公表及び意見募集開始
令和元年9月3日	2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協 議会実務担当者交流ワークショップを開催
令和元年9月14～15日	復興オリンピック・パラリンピックに向けた被災地メディアツア ー（宮城県）の実施
令和元年9月17日	「東京2020大会の気運盛り上げのためラグビーワールドカップ 2019™ファンゾーン等のイベントにPRブースを出展します！」を 公表
令和元年9月30日	テストイベントを活用した都における検証結果（令和元年9月30 日時点）の公表
令和元年10月4日	第10回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面） シティキャスト共通研修開始

令和元年 10 月 16 日	第 7 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会交通輸送技術検討会を開催
令和元年 10 月 18 日	第 10 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議
令和元年 10 月 25 日	輸送連絡調整会議連携フォーラムを開催
令和元年 11 月 1 日	東京 2020 オリンピックオリンピックマラソン・競歩を札幌開催に変更することを決定（四者協議）
令和元年 11 月 5 日	代々木公園、辰巳の森海浜公園、若洲海浜公園が東京 2020 大会の公式練習会場に決定 その他の練習会場（都関連施設）について公表
令和元年 11 月 18 日	第 11 回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）
令和元年 11 月 22 日	パラリンピック聖火リレー都内自治体ルート概要の公表
令和元年 12 月 3 日	第 12 回東京都聖火リレー実行委員会開催
令和元年 12 月 4 日	東京 2020 オリンピックマラソン・競歩会場を札幌大通公園に変更することを承認 東京 2020 オリンピック競歩コース決定
令和元年 12 月 15 日	東京都内を走る東京 2020 パラリンピック聖火ランナーの募集開始
令和元年 12 月 17 日	東京 2020 オリンピック聖火リレー都内区市町村ルート詳細の公表 東京都聖火リレー実行委委員会におけるオリンピック聖火ランナー当選者の公表（令和元年 12 月 25 日、令和 2 年 2 月 17 日、令和 2 年 3 月 13 日追加公表）
令和元年 12 月 19 日	東京 2020 オリンピックマラソンコース決定
令和元年 12 月 23 日	第 11 回東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議 輸送運営計画 V 2 を策定 「東京 2020 大会の交通マネジメントに関する提言」を策定
令和元年 12 月 24 日	2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第 9 回）及び多言語対応・ICT 化推進フォーラムを開催
令和 2 年 1 月 6 日	オリンピック 200 日前記念ライトアップを実施
令和 2 年 1 月 11～12 日	NO LIMITS SPECIAL 2020 を開催
令和 2 年 1 月 15 日	東京 2020 パラリンピックの成功とバリアフリー推進に向けた懇談会（第 3 回）開催
令和 2 年 1 月 24 日	東京 2020 イヤー記念セレモニーの開催 2020 物流 TDM 実行協議会（第 1 回総会）
令和 2 年 1 月 28 日	「東京 2020 オリンピック・パラリンピック競技大会パブリックビューイングガイドライン」を公表
令和 2 年 1 月 31 日	「東京 2020 大会後の大規模展示物の取扱いについて（案）」及び「東京 2020 ライブサイト等実施計画（案）について」を策定
令和 2 年 2 月 2 日	有明アリーナ完成披露式典を開催
令和 2 年 2 月 7 日	パラリンピック 200 日前記念ライトアップを実施 第 13 回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）
令和 2 年 2 月 15 日	東京 2020 オリンピック聖火リレーリハーサルを実施
令和 2 年 2 月 19 日	2020 物流 TDM 実行協議会（第 2 回総会）
令和 2 年 2 月 21 日	シティキャスト共通研修（集合研修）の開催延期を決定
令和 2 年 3 月 10・13 日	2020 物流 TDM 実行協議会（書面開催）
令和 2 年 3 月 23 日	「東京 2020 大会における都市オペレーションセンター運営計画」の改定（第二版の公表）
令和 2 年 3 月 24 日	東京 2020 大会の開催延期が決定
令和 2 年 3 月 30 日	東京 2020 大会の新開催日程が決定
令和 2 年 3 月 31 日	第 14 回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）

令和2年4月20日	第12回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議（書面開催）
令和2年5月12日	2020物流TDM実行協議会（書面開催）
令和2年7月17日	東京2020オリンピック競技大会の競技スケジュール（種目実施日程）の公表
令和2年7月23日	大会1年前映像の公開、メディア向け映像発表会を開催 東京2020オリンピック1年前を節目に、大会競技施設等のライトアップを実施
令和2年7月27日	新規恒久施設等の東京2020大会前利用開始（カヌー・スラロームセンター）
令和2年7月23日	大会1年前映像の公開、メディア向け映像発表会を開催
令和2年8月3日	東京2020パラリンピック競技大会の競技スケジュール（種目実施日程）の公表
令和2年8月21日	新規恒久施設等の東京2020大会前利用開始（東京辰巳国際水泳場）
令和2年8月22日	新規恒久施設等の東京2020大会前利用開始（海の森水上競技場及び大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場）
令和2年8月24日	「東京2020パラリンピック1年前を契機とした東京都の取組」を実施 東京2020パラリンピック1年前を節目に、大会競技施設等のライトアップを実施
令和2年8月31日	シティキャスト共通研修の再開（オンライン形式）
令和2年9月	有明アリーナの東京2020大会前の利用開始（無観客ライブ（音楽、スポーツ）等のネット配信）
令和2年9月1日	新規恒久施設等の東京2020大会前利用開始（夢の島公園アーチェリー場）
令和2年9月3日	第13回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議（書面開催）
令和2年9月4日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第1回）
令和2年9月17日	第15回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）
令和2年9月19日	新規恒久施設等の東京2020大会前利用開始（武蔵野の森総合スポーツプラザ）
令和2年9月23日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第2回）
令和2年9月28日	新たな聖火リレーの日程等が決定
令和2年10月9日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第3回）
令和2年10月21日	シティキャストへのアンケート結果の公表
令和2年10月22日	第16回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）
令和2年10月24日	東京アクアティクスセンター完成披露式典を開催
令和2年10月25日	新規恒久施設等の東京2020大会前利用開始（東京アクアティクスセンター）
令和2年10月26日	「東京2020パラリンピック300日前を契機とした東京都の取組」を実施
令和2年10月27日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第4回）
令和2年11月12日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第5回）
令和2年11月18日	被災地復興支援映像「2020年と、その先の未来へ」を発表
令和2年11月27日	東京2020大会の延期に伴うテストイベントカレンダーを公表

令和2年12月2日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第6回）
令和2年12月14日	有明アーバンスポーツパーク（仮称）整備運営事業に関するヒアリングの実施
令和2年12月15日	「東京2020ライブサイト等の実施について」公表
令和2年12月18日	東京2020オリンピック聖火リレー都内区市町村ルート概要の公表 駒沢オリンピック公園総合運動場等都立5施設における東京2020大会の公式練習会場としての使用期間について
令和2年12月23日	2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会（第10回）及び多言語対応推進フォーラムを開催
令和3年1月14日	2020物流TDM実行協議会（第3回総会）
令和3年1月18日	第14回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議（書面開催）
令和3年2月4日	「東京2020パラリンピック200日前を契機とした東京都の取組」を実施
令和3年2月24日	「東京2020パラリンピック半年前を契機とした東京都の取組」を実施
令和3年3月1日	シティキャスト感染予防マニュアル（概要）を公表
令和3年3月2日	第17回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面）
令和3年3月3日	東京2020オリンピック聖火リレー都内区市町村ルート詳細の公表
令和3年3月24日	2020物流TDM実行協議会（第4回総会）
令和3年3月29日	東京2020大会 東京都ポータルサイトを開設
令和3年3月31日	第18回東京都聖火リレー実行委員会開催（書面） 東京2020パラリンピック聖火リレーの都内通過自治体及びセレブレーション会場について
令和3年4月14日	東京2020オリンピック100日前お披露目を開催（高尾山山頂オリンピックシンボル・都庁大会マスコット像）
令和3年4月27日	2020物流TDM実行協議会（第5回総会）
令和3年4月28日	東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議（第7回）
令和3年5月16日	東京2020パラリンピック100日前セレモニーを開催
令和3年5月19日	シティキャストリーダーシップ研修開始
令和3年5月27日	第19回東京都聖火リレー実行委員会を開催（書面） 東京2020パラリンピック聖火リレーの都内自治体の詳細ルートを発表
令和3年5月28日	第15回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議（書面開催）
令和3年6月1日	東京2020ライブサイト代々木会場（オリ期間）の見直し
令和3年6月6日	有明アリーナにおいて復興祈念植樹を実施
令和3年6月19日	東京2020ライブサイト・パブリックビューイング都内会場の見直し
令和3年6月21日	シティキャスト役割別・配置場所別研修開始、ユニフォーム等の配布
令和3年6月23日	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた関係自治体等連絡協議会（第3回）を開催
令和3年6月29日	東京2020ライブサイト被災地会場の見直し 2020物流TDM実行協議会（第6回総会）
令和3年6月30日	第20回東京都聖火リレー実行委員会を開催（書面）
令和3年7月1日	シティキャスト感染予防マニュアルを公表 都市オペレーションセンター開設（9月13日まで）

令和3年7月6日	第21回東京都聖火リレー実行委員会を開催（書面）
令和3年7月7日	「未来につながる物流」の表彰式を実施
令和3年7月8日	2020年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた関係自治体等連絡協議会（第4回）を開催
令和3年7月9日	オリンピック聖火お披露目式を実施、東京都内オリンピック聖火リレーが開始
令和3年7月13日	聖徳記念絵画館前に「東京2020復興のモニュメント」を設置
令和3年7月16日	第1回東京2020大会開催都市本部会議を開催
令和3年7月18日	シティキャストの活動開始（9月6日まで）
令和3年7月20日	情報発信スペース「パラリンピックギャラリー銀座」を開設（9月5日まで）
令和3年7月21日	東京都パラリンピック応援サイトを開設 「大会後のレガシーを見据えた東京都の取組－2020のその先へー」を公表 特設WEBサイト「みんなの東京2020応援チャンネル」を開設（9月末までの期間限定）
令和3年7月23日	オリンピック聖火リレー都内到着式を実施
令和3年8月8日	東京2020オリンピック開会式
令和3年8月10日	東京2020オリンピック閉会式
令和3年8月16日	第22回東京都聖火リレー実行委員会を開催（書面）
令和3年8月20日	第23回東京都聖火リレー実行委員会を開催（書面） パラリンピック都内集火式を実施、東京都内パラリンピック聖火リレーが開始
令和3年8月24日	第2回東京2020大会開催都市本部会議を開催 パラリンピック聖火リレー都内到着式を実施
令和3年9月5日	東京2020パラリンピック開会式
令和3年9月17日	東京2020パラリンピック閉会式
令和3年9月29日	第3回東京2020大会開催都市本部会議を開催 第16回東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会輸送連絡調整会議（オンライン開催）

1 役割（経費）分担に関する基本的な方向について

平成 29 年 5 月に開催された「2020 年東京オリンピック・パラリンピック競技大会に向けた関係自治体等連絡協議会（第 2 回）」において、東京都、国、組織委員会及び競技会場が所在する自治体は、役割分担及び経費分担に関する基本的な方向について合意をした。

また、9 月には東京都、国、組織委員会により「共同実施事業管理委員会」を設置。大会経費のうち、組織委員会が東京都、国等の関係者が負担する資金を使用して実施する事業について、コスト管理と執行統制の強化等を図るとともに、事業の実施状況を確認し、適切な執行を推進している。

2 競技会場等の整備

東京 2020 大会で使用する競技会場等のうち、東京都は新規恒久施設等の整備（オリンピックスタジアムを除く。）、開設準備及び後利用の検討、既存都立施設の改修を担当している。新規恒久施設等の整備については、令和 2 年 3 月をもってすべて完了した。

しかし、大会開催が 1 年延期されたため、競技会場の確保や施設の利用促進を図るべく、関係部署との調整を行い、大会及び大会準備に支障がない範囲で、新規恒久施設等について、大会前の利用を実施した。

選手村については、令和元年 12 月に宿泊棟及び商業棟における大会仕様の内装工事の整備が完了した。大会延期に伴う選手村の確保についても関係者と協議を行い、安全安心な選手村運営の実現に向け、大会に支障のないように準備を進めた。

（新規恒久施設）

- ・東京アクアティクスセンター
- ・海の森水上競技場
- ・有明アリーナ
- ・カヌー・スラロームセンター
- ・大井ふ頭中央海浜公園ホッケー競技場
- ・夢の島公園アーチェリー場

東京都が整備する施設の主なスケジュール(予定)

施設名 ※1	執行受任局	スケジュール									
		27年度 (2015)	28年度 (2016)	29年度 (2017)	30年度 (2018)	元年度 (2019)	2年度 (2020)	3年度 (2021)	4年度 (2023)	5年度 (2024)	
東京アクアティクスセンター	財務局	基本設計委託	実施設計・工事（設計・施工一括発注方式） (H28.3~R2.2)				大会前利用		大会後工事	再開業 (令和5年春頃)	
海の森水上競技場	港湾局	基本設計委託	実施設計・工事（設計・施工一括発注方式） (H28.3~R1.5)				大会前利用		大会後工事	再開業 (令和5年春頃) ※2 (一部再開業を検討(令和4年春頃))	
有明アリーナ	財務局	基本設計委託	実施設計・工事（設計・施工一括発注方式） (H28.3~R1.12)				大会前利用		大会後工事 追加工事	再開業 (令和4年夏頃)	
カヌー・スラロームセンター	建設局	基本設計委託 (H27.7~H28.5)	実施設計委託 (H28.8~H29.3)	競技コース工事 (H29.6~R1.5)			大会前利用		大会後工事	再開業 (令和4年夏頃) ※2 (一部再開業を検討(令和4年夏頃))	
大井ホッケー競技場	財務局	基本設計委託 (H27.12~H28.6)	実施設計委託 (H28.12~H29.7)	工事 (H29.12~R1.6)			大会前利用		大会後工事	再開業 (令和4年夏頃)	
夢の島公園アーチェリー場	建設局	盛土設計委託 (H27.12~H28.3)	盛土工事 (H28.8~H30.3)	施設設計委託 (H29.1~H30.3)			大会前利用		再開業	(令和3年11月頃)	
有明テニスの森	財務局	基本設計委託 (H27.9~H28.5)	実施設計委託 (H28.7~H29.6)	ショーコート・屋内コート等工事 (H29.10~R1.7) 屋外コート・屋内コート 養護工事(H31.1~R2.3)			大会前利用		大会後工事	再開業 (令和4年春頃~)	
武蔵野の森総合スポーツプラザ	財務局	工事 (~H29.3)		▼開業							

※1 施設名は、大会時名称を表記
 ※2 一部工事継続予定（建築工事の一部等）

3 大会運営

(1) 都市運営

都は、東京 2020 大会において、円滑な大会運営を支援するとともに、都民生活への影響の軽減を図るため、平成 30 年 3 月に策定した「東京 2020 大会における都市運営に係る基本方針」に基づき、「都市オペレーションセンター」(COC)を設置した。COCの役割は、大会運営に係る多様な機関との情報共有・連絡調整や、競技会場周辺における観客の案内、事故等の未然防止等である。

平成 31 年 3 月には、COCの運営体制、組織構成、オペレーションの概要を定めた「東京 2020 大会における都市オペレーションセンター運営計画」を策定した(令和 2 年 3 月に第二版として改定)。

大会期間中は、大会運営に係る総合的な連絡調整として、新型コロナウイルス関連情報、ライフライン、公衆衛生情報等を集約し、組織委員会メインオペレーションセンター(MOC)に共有するとともに、庁内への報告・関係者との共有を行った。また、COC支部を設置し、MOC内に連絡員を配置して、大会運営に関する情報を収集するとともに、本部・支部ともに 24 時間体制とし、ICTツールも活用しながら、切れ目ない情報集約及び連携を行った。

競技会場等周辺対応は、学校連携観戦等競技会場周辺の対応として、会場周辺にCOC職員・シティキャストを配置し、学校連携におけるバス乗降場等から会場までの巡回・案内や、会場周辺における事案対応等を実施した。また、パラリンピックマラソンでは、観客が密集しやすいエリアにおいて、COC職員・シティキャストを配置し、手持ちパネル等を活用しながら、観戦自粛と感染症対策の呼びかけを実施した。

(2) ボランティア

東京 2020 大会のボランティアには、大会運営を支えるフィールドキャスト(大会ボランティア)と主要駅などで交通案内等を行うシティキャスト(都市ボランティア)があり、フィールドキャストは組織委員会が、シティキャストは東京都が運営を行う。東京 2020 大会の成功に向けて、ボランティア活動の推進や、ボランティアへの参加気運の醸成・裾野拡大のため、平成 27 年度、「東京都ボランティア活動推進協議会」を設置、平成 28 年 12 月には「東京 2020 大会に向けたボランティア戦略」を策定、平成 30 年 6 月に都市ボランティアの募集要項を公表し、同年 9 月から募集を開始し、2 万人の募集に対して 36,649 人の応募があった。平成 31 年 2 月からは令和元年 7 月まで面談・説明会を実施し、参加者のご都合やご意向、配慮・支援が必要な内容等を都職員が丁寧に伺った。

令和元年 10 月からは、共通研修を実施し、ボランティアとして必要な心構えや大会の概要等をお伝えしている(新型コロナウイルス感染症の拡大防止のため、令和 2 年 2 月 22 日以降の開催延期分に関しては、同年 8 月 31 日からオンライン形式で再開)。

令和 2 年 8 月には、シティキャストに大会への期待等に関するアンケートを実施し、同年 10 月に結果を公表した。また、令和 3 年 3 月には、シティキャストに安全・安心な活動環境を提供するための感染予防マニュアル(概要)を公表した。

令和 3 年 5 月からリーダーシップ研修をオンラインで、同年 6 月からは役割別・配置場所別研修をオンライン及び集合形式で実施し、役割に応じた具体的な活動内容や、活動時の安全対策(感染症対策、暑さ対策、AEDの使用法)等をお伝えした。

大会直前に無観客開催が決定し、空港・駅、会場周辺における観客案内の活動が難しくなったことを受け、シティキャストの意見も踏まえ、観客案内に代え、「大会の応援」、「大会情報の提供」、「東京・地域の魅力発信」等の役割に関する活動を新たに行うこととした。

具体的には、空港における選手のお迎えやお見送り、東京スポーツスクエアにおける来場者案内、聖火台周辺における暑さへの注意喚起のほか、オンラインによる活動(大会応援メッセージの発信等)を実施し、延べ 17,000 名(※速報値)のシティキャストが活動した。

シティキャストに安全安心に活動いただけるよう、大会期間中は感染予防マニュアルに基づき、活動前の検温と体調確認、マスクの配布、手指消毒の徹底(携帯用消毒液の配布)、活動時の距離の確保など暑さ対策との両立も図りながら様々な対策を実施した。

参加者は高い意欲を持って活動し、活動当日の参加率は全体で 9 割を超えた。

参加者へのアンケートでは、活動に満足との回答が 8 割を占めるとともに、個別の意見として「大会に関わることができ満足した。またボランティアに参加したい」、「研修や活動への参加を通じ、大会の理念やダイバーシティへの理解が進んだ」などの声もいただいた。

また、シティキャストのうち希望する方には親子(※子供は小学生)を対象でボランティア活動を体験する取組を行い、231 組の親子に参加いただいた。

(3) 輸送

「輸送連絡調整会議」や「交通輸送技術検討会」の場を通じて、組織委員会とともに関係者間で輸送ルートの検討や調整を進め、大会関係者及び観客・スタッフの安全・円滑な輸送と都市活動の安定を図るため、輸送方法等について検討した。

また、大会期間中は何も対策を講じない場合、道路や鉄道の混雑が予想され、大会運営だけでなく市民生活や経済活動にも影響が生じる可能性があるため、交通量の抑制・分散・平準化を図る交通需要マネジメント（TDM）を推進した。平成30年8月には、国、組織委員会とともに「2020TDM推進プロジェクト」を立ち上げ、業界団体や企業等へ参画を呼びかけるとともに、大会時の混雑を回避する準備を働き掛けた。また、大会を通じて、働き方改革の実現や、将来にわたる物流の効率化等につなげていくため、TDMと、時差ビズやテレワークの取組を「スムーズビズ」として一体的に進めた。

平成31年4月には、大会期間中の交通混雑緩和に向けた「都庁2020アクションプラン」の具体的な取組内容を取りまとめ、令和3年7月に更新した。

令和元年12月には、輸送運営計画V2を策定した。なお、競技スケジュールの更新や練習会場など、延期後に公表された事項への対応等も踏まえ、令和3年2月に所要の更新を行った。

(4) 安全・安心

ア 危機管理体制の構築

東京2020大会に訪れる全ての人の安全・安心を確保するため、治安対策・サイバーセキュリティ・災害対策・感染症対策の視点から各種事態を想定した「東京2020大会の安全・安心の確保のための対処要領」を平成30年3月に策定した（平成31年4月に第二版として改定）。

イ 東京都安全・安心推進会議

平成30年7月には、大会の安全・安心の確保に向け、「東京2020大会に向けた東京都安全・安心推進会議」を設置し、国や組織委員会のほか、新たに区市町村、重要インフラ事業者などの参画を得たところであり、官民一体となった危機管理体制を一層強化した。

ウ 新型コロナウイルス感染症対策調整会議

大会の開催における新型コロナウイルス感染症対策について、総合的に検討、調整するため、内閣官房副長官を議長、都副知事、組織委員会事務総長等を副議長として、国、都、組織委員会などの関係者により構成される「東京オリンピック・パラリンピック競技大会における新型コロナウイルス感染症対策調整会議」が開催された（第1回会議：令和2年9月4日、第2回会議：同月23日、第3回会議：10月9日、第4回会議：同月27日、第5回会議：11月12日、第6回会議：12月2日、第7回会議：令和3年4月28日）。

4 事前キャンプ

事前キャンプは、各国の競技団体等が大会前に任意に行うトレーニングキャンプで、開催都市だけでなく開催国各地などで実施される。東京都は、誘致主体である都内区市町村に対し、誘致に参考となる情報提供、都内施設のPRや各国オリンピック・パラリンピック委員会等の視察受入れなど、積極的に支援を行っている。

平成28年7月には、都内の候補地等をPRするため、ホームページを開設し、情報発信を強化した。

また、事前キャンプを受け入れるホストタウン等の自治体においては、選手と住民、双方の安全・安心を確保するため、国が示した手引きをもとに移動・宿泊・食事など場面ごとの対策を踏まえたマニュアルの作成やスクリーニング検査などの新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、都においても、受入自治体や、国、組織委員会等と入国情報や検査結果、陽性時の対応等について、情報共有・連携を行った。

都内では、13区、6市、1民間が、事前キャンプの受け入れを行った。

5 多言語対応の推進

平成 26 年 3 月、東京都や国をはじめ、関係団体・機関で構成される「2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会」を立ち上げ、表示・標識等の多言語対応に取り組み、外国人旅行者が円滑に移動し安心して快適に滞在できる環境整備を推進している。

6 バリアフリーの推進

大会で使用する都立競技会場について、障害の有無に関わらず、すべての人々にとって利用しやすい施設となるよう、大会時のバリアフリー化の指針である「Tokyo2020 アクセシビリティ・ガイドライン」（組織委員会）を踏まえた整備を行った。また、大会後も見据え、誰もが使いやすい施設となるよう障害者団体等から意見を聴取する「アクセシビリティ・ワークショップ」を設置し、聴取した意見や要望は可能な限り設計に反映させた。

さらに、パラアスリートが日常生活で周囲のちょっとした配慮で嬉しかったエピソード等を SNS で発信し、心のバリアフリーを推進した。

7 大会開催気運醸成

東京 2020 大会の成功に向けて、大会前から大会期間にかけて、気運醸成イベントの実施や、シティドレッシング、大規模展示物、デジタル技術を活用した大会の盛り上げなどを行った。

また、持続可能な社会の実現に向け、使用済小型家電等から抽出した金属で大会メダルを製作する「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」（組織委員会主催）に協力するため、都庁舎等で回収を実施。平成 31 年 3 月 31 日をもって、回収を終了した。

さらに、パラリンピック体験プログラム「NO LIMITS CHALLENGE」において、体験会を開催しウェブ版において競技体験・対談動画などを配信するとともに、パラリンピック普及啓発冊子等を作成・配布し、パラリンピック大会や競技の認知度向上と気運醸成を図った。

大会直前期からは、パラリンピックへの関心を高め競技観戦につなげるため、特設ウェブサイト「東京都パラリンピック応援サイト」を開設し、パラアスリートの応援動画やトークイベントの配信、オンラインでの競技体験・展示などを実施した。また、「パラリンピックギャラリー銀座」を開設し、競技体験やアスリート映像・写真展示などパラリンピックの情報発信の場として様々な企画を実施した。

8 レガシー

東京 2020 大会のレガシーには、競技施設や選手村の後利用等のハード面と、スポーツへの関心の高まり、文化振興等のソフト面があり、分野も多岐に渡る。都は、東京 2020 大会のその先を見据え、価値あるレガシーを残すための取組を「2020 年に向けた東京都の取組－大会後のレガシーを見据えて－」として取りまとめ、平成 27 年 12 月に公表した。

その後、新型コロナウイルスの影響により大会が 1 年延期となる中、「プラス 1」の日々を生かし、安全・安心な大会に向けて取り組んできた。これらの大会に向けたハード・ソフト両面に渡る多面的な取組により創出されるレガシーをわかりやすく発信するため、令和 3 年 7 月に、3 つの視点と 9 つのテーマで構成された「大会後のレガシーを見据えた東京都の取組－2020 のその先へ－」を公表した。

	<p>9 被災地復興支援</p> <p>東京 2020 大会招致の際に、東日本大震災からの復興を目標として掲げ、平成 26 年 7 月に設置された、都、組織委員会、被災県等で構成される「被災地復興支援連絡協議会」において今後の復興支援の取り組みを進めている。</p> <p>スポーツを通じて元気を取り戻しつつある東北や熊本の姿を世界の方々に知ってもらうための映像を制作し、様々な機会を通じて国内外に向けて広く発信している。</p> <p>東京 2020 大会の開催直前となる令和 3 年 6 月及び 7 月には、有明アリーナに復興のシンボルとなる樹木（岩手・宮城・福島・熊本各県の県木）を植樹する取組や、オリンピックスタジアム横の聖徳記念絵画館前に、復興仮設住宅の廃材アルミを原材料とし、被災地の中高校生からのメッセージを載せた「東京 2020 復興のモニュメント」を設置する取組などを実施した。</p> <p>さらに大会期間中は、メインプレスセンターに設置した被災地復興ブースなどを通じて、復興情報の発信に取り組んだ。</p> <p>10 聖火リレー</p> <p>聖火リレーは、シンボルである聖火を掲げることで、平和、団結、友愛というオリンピックの理想を体現し、大会への関心と期待を呼び起こすものであり、ランナーや、観衆、地域住民、ボランティアなど多くの人々が大会に参加できる貴重な機会である。</p> <p>東京 2020 オリンピック聖火リレーは令和 2 年 3 月 26 日から 7 月 24 日まで（都内は 7 月 10 日から 24 日まで）、また、東京 2020 パラリンピック聖火リレーは令和 2 年 8 月 13 日から 8 月 25 日まで（都内は 8 月 21 日から 25 日まで）それぞれ実施する予定であった。</p> <p>令和 2 年 3 月 24 日に発表された東京 2020 大会延期に伴い、オリンピック聖火リレーが延期することとなった。</p> <p>令和 2 年 9 月 28 日、組織委員会から新たな聖火リレーの実施日程等が示された。令和 3 年 3 月 2 日、オリンピック聖火リレーの都内区市町村の詳細ルートを発表した。同年 3 月 31 日には、東京 2020 パラリンピック聖火リレー通過区市町村及びセレブレーション会場を発表した。</p> <p>その後、都内で実施するオリンピック聖火リレーについては、新型コロナウイルス感染症の感染状況等を踏まえて、同年 7 月 9 日から同月 23 日の間に特別区、多摩地域の市町村及び島しょ地域の大島町は公道での走行を見合わせ、セレブレーション会場等において関係者のみでの点火セレモニーを実施し、大島町を除く島しょ地域の 8 町村では、予定どおり公道でのリレーを実施した。</p> <p>また、都内で実施するパラリンピック聖火リレーについては、同年 8 月 20 日から同月 24 日の間に公道での走行を見合わせ、セレブレーション会場等において関係者のみでの点火セレモニーを実施した。</p>															
<p>今後の見通し</p>	<p>大会に向けたハード・ソフト両面に渡る多面的な取組を、都市のレガシーとして発展させ、都民の豊かな生活につなげていく。</p>															
<p>問い合わせ先</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="459 1697 1098 1776"> <p>オリンピック・パラリンピック準備局 総務部 総務課</p> </td> <td data-bbox="1098 1697 1185 1776"> <p>電話</p> </td> <td data-bbox="1185 1697 1508 1776"> <p>03-5388-2217</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1776 1098 1854"> <p>オリンピック・パラリンピック準備局 総務部 企画調整課</p> </td> <td data-bbox="1098 1776 1185 1854"> <p>電話</p> </td> <td data-bbox="1185 1776 1508 1854"> <p>03-5320-7836</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1854 1098 1933"> <p>オリンピック・パラリンピック準備局 計画推進部 調整課</p> </td> <td data-bbox="1098 1854 1185 1933"> <p>電話</p> </td> <td data-bbox="1185 1854 1508 1933"> <p>03-5320-7839</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 1933 1098 2011"> <p>オリンピック・パラリンピック準備局 パラリンピック部 調整課</p> </td> <td data-bbox="1098 1933 1185 2011"> <p>電話</p> </td> <td data-bbox="1185 1933 1508 2011"> <p>03-5388-2218</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="459 2011 1098 2083"> <p>オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 調整課</p> </td> <td data-bbox="1098 2011 1185 2083"> <p>電話</p> </td> <td data-bbox="1185 2011 1508 2083"> <p>03-5388-2179</p> </td> </tr> </table>	<p>オリンピック・パラリンピック準備局 総務部 総務課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5388-2217</p>	<p>オリンピック・パラリンピック準備局 総務部 企画調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5320-7836</p>	<p>オリンピック・パラリンピック準備局 計画推進部 調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5320-7839</p>	<p>オリンピック・パラリンピック準備局 パラリンピック部 調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5388-2218</p>	<p>オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5388-2179</p>
<p>オリンピック・パラリンピック準備局 総務部 総務課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5388-2217</p>														
<p>オリンピック・パラリンピック準備局 総務部 企画調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5320-7836</p>														
<p>オリンピック・パラリンピック準備局 計画推進部 調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5320-7839</p>														
<p>オリンピック・パラリンピック準備局 パラリンピック部 調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5388-2218</p>														
<p>オリンピック・パラリンピック準備局 大会施設部 調整課</p>	<p>電話</p>	<p>03-5388-2179</p>														